

現行本規則中七ノ條項ヲ改善更ス

第三條職工療養ノ爲メ休業中ハ當初ハ初メノ六十日間

ハ日給全額ヲ支給シ其後ノ三十日間ハ日給半額

ヲ支給シ引續キ三ヶ月以上ニ亘ル時ハ爾後日給

三分ノ一ヲ支給ス

但シ療養開始後三ヶ年後ハ當主ニ於テ日給四百日分

ヲ一時ニ支給シテ以後本條ノ義務ヲ負ハザルモノス

第四條職工ノ負傷又ハ疾病治療シタル時ニ於テ七ノ條

項ノ一ニ該當スル程度ノ身体障害ヲ存スル時ハ

當主ハ左ニ掲グル區別ニヨリ扶助料ヲ支給ス

一 終身自用ヲ辨ズルコト能ハザルモノ 日給四百日分以上

二 終身勞務ニ服スルコト能ハザルモノ 日給三百日分以上

### 工手諸君

會社ハ諸君ノ待遇改善ニ就テハ豫テヨリ夫々調査研

究ヲシテ居マシタガ丁度去ル六日工手代表トシテ二三

ノ方ヨリモ賃金増額其他ノ要求ヲ申し出デラレマシタ

ノデ會社デハ其ノ調査ヲ急ギ本日迄ノ通り改メル事ニ

致シマシタカラ右御承知ノ上皆サンデ能率ヲ上げテ働

イテ頂クコトヲ希望致シマス

コノ改正ハ會社デハ諸君ノ利益ノ爲メ慎重ニ考慮シ

テ決定シタモノデコレ以上ノ要求ガアツテモノレハ絶

對ニ慮ゼラレマセン諸君ハコレデ満足シテ大ニ働イテ

貰ヘバマタ諸君ノ利益ニカク事モ起テ來ルト信ジマス